

報告日 令和7年1月29日  
報告回数 2日目

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	宮城県企画部デジタルみやぎ推進課			代表者名	課長 橋本 崇
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	デジタルみやぎ推進課	連絡先電話番号	022-211-2472
担当者役職	主査	担当者氏名	我妻 有紀	連絡先E-mail	
住所	980-8570 宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（複数団体）	事業名（予定）	データ連携基盤の共同利用に係る勉強会
概要	県及び県内市町村職員に向けて、データ連携基盤の仕組みから運用方法までの基礎的な内容について御講義いただきたい。		
支援を求める分野	その他		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	M273	令和7年1月17日	事前打合せ	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻		
	令和7年1月17日	支援・助言	14時00分	15時00分	
				活動時間（分）	60

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	酒井 一樹
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	申請者のニーズをくみ取った上で、ご自身の経験を踏まえた講義へのアドバイスを頂けたこと。
アドバイザーへの要望事項	

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	4人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	4	0	0	0

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"><li>令和6年5月10日付け事務連絡において、データ連携基盤は、原則、各都道府県で1つに限る等の共同利用の基本的な考え方が示されたため、今後データ連携基盤の導入を検討した場合は、まず共同利用を進める必要がある。</li><li>県内市町村の現状として、データ連携基盤の導入について意見聴取をしたところ、データ連携基盤の有用事例や、団体内での必要性について未整理である自治体が多かった。</li><li>データ連携基盤の活用により、組織内や他自治体との情報連携を円滑にし、住民への行政サービスの向上が見込まれると考えるが、現状では活用方法が分からず施策に活かすことができないため導入への機運が高まらない。</li><li>このことから、データ連携基盤について学ぶ機会を設けたいもの。</li></ul>
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	データ連携基盤勉強会開催に向けて、疑問点や確認事項を各関係者間で話し合い、解決すること

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強会開始の30分前に、運営担当において接続テスト等を行うよう助言を受けたこと。</li> <li>講義等への質疑応答方法について、今回は参加者が少数であるため、チャット欄と挙手を併用した方法とするよう助言を受けたこと。</li> </ul>			
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	勉強会の内容を確定できたこと			
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 勉強会に向けた事前打合せ		
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	勉強会の実施			
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打合せのためアンケートの実施なし			
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある 勉強会の実施		
4-4. 事業の最終的な目指す姿	県内自治体がデータ連携基盤への理解を深め、行政サービスの向上に寄与することができる。			
5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可 <table border="1" data-bbox="137 1081 759 1115"> <tr> <td data-bbox="137 1081 296 1115">掲載許可</td> <td data-bbox="296 1081 759 1115"><input type="radio"/>掲載可</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;"><a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a></p> <p style="text-align: center;"><b>なおくその他&gt;を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</b></p>			掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可			
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子				
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。				
<table border="1" data-bbox="161 1529 649 1563"> <tr> <td data-bbox="161 1529 649 1563">写真に代え、別添「241216_打合記録」ファイル添付</td> </tr> </table>			写真に代え、別添「241216_打合記録」ファイル添付	
写真に代え、別添「241216_打合記録」ファイル添付				